

## 12月5日：市場は反落

昨日市場は推進力を失い、VN 指数は前日比 0.3% 下落した。

同指数は前日急反発していたが、昨日は反落した。今後の市場の動向のきっかけがつかめず、投資家は混乱したようだ。

バオベト証券によると、明確な方向性が現れるまで、当面は 950~970 ポイントのレンジで推移すると予想される。加えて、FTF の再編が行なわれた後、12 月後半から上昇が予想される。回復局面では、990~995 ポイント付近が抵抗線となると見ている。

VN 指数は昨日 0.27% 下落し 2.63 ポイント安で引けた。142 銘柄が上昇したのに対し、183 銘柄が下落した。

VN30 構成銘柄の中では、10 銘柄が受賞したのに対し 18 銘柄が下落した。GAS は 1.31% 下落し、同指数の重荷となった。

携帯小売りの MWG も 2.12% 安と大きく売られ、VN30 指数の下落に大きく影響した。

消費関連の MSN は取引開始後 0.8% 下落し 62,000 ドンまで売られたが、後場には 1.81% 上昇する局面もあるなど注目を集めた。外国人投資家が売り越したが、買い需要も旺盛だった。外国人投資家は MSN を 630 億ドン売り越した。

MSN の 1 部門であるマサンミートライフは来週 UPCOM 市場に上場予定である。このニュースは後場に MSN の反発の下支えとなった。MSN はホーチミン市場で活発に取引された 3 銘柄のうちの一つだった。

同様に、建設・不動産セクターも市場の下落トレンドに対抗したが、指数を下支えすることはできなかった。

外国人投資家は終日売り側に立ち、ホーチミン市場で約 420 億ドンを売り越した。

ハノイ市場では、HNX 指数が 0.1% 下落し、102.37 ポイントで引けた。。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。